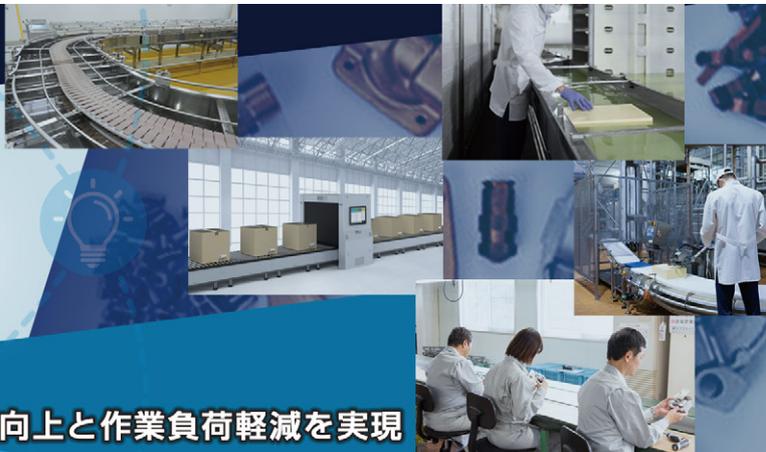


AIが変える 外観検査



目視による外観検査をAIで自動化、検査精度の向上と作業負荷軽減を実現

外観検査工程に

こんな課題はありませんか？

慢性的な人手不足で検査員が確保できない

検査員の人件費と教育コストがかさんでいる

目視検査のバラツキのため、検査品質を保てない

既存検査機の未検出・過検出に対処したい

AI 外観検査  
ソリューションで

解決！

AI 外観検査の利点

従来の画像検査機や目視では  
**識別困難だった検査が可能に！**

目視検査精度のバラツキを、  
**AI で高位平準化・精度向上を実現！**

画像を学習させるだけで使えるため、  
**検査機器の調整負荷を軽減！**

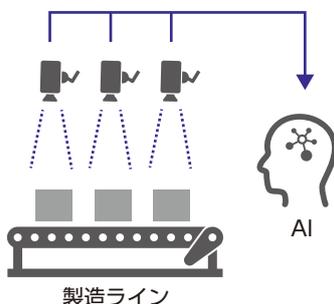
特長 1



高精度の画像認識AIを  
カンタンに作成できる

お客様自身でカンタンにAI作成が可能。直感的なGUIで、画像データから学習させたい部分をドラッグ&ドロップするだけで高精度の画像認識AIが作成できます。国内製のソフトウェアだから、導入後のサポートも安心です。

特長 2



1台の検査用エッジPCで、  
複数の検査項目に対応

1台のPCで複数のカメラや検査装置と接続することが可能です。また1台のカメラ画像から複数の検査項目にも対応可能なため、コストの抑制が図れます。検査用の標準ソフトウェアもご用意しており、スムーズな導入が可能です。

特長 3

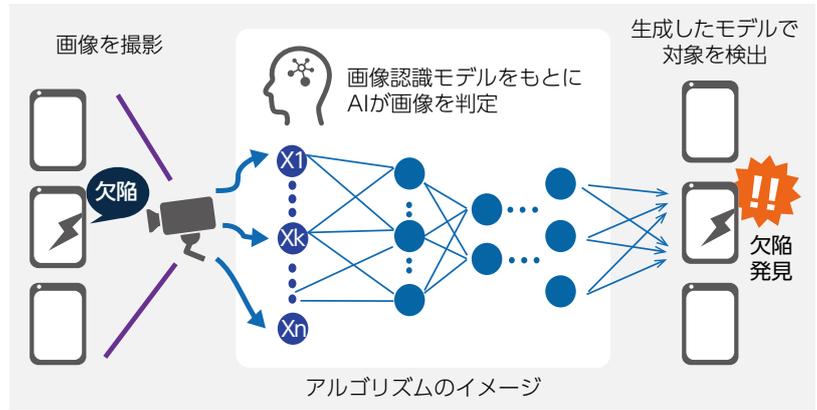


パナソニックでの実績を基に  
ワンストップでご提案

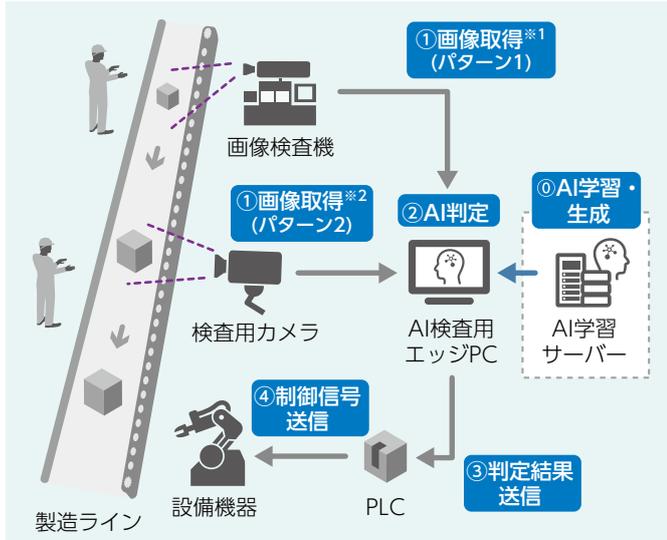
パナソニックの製造現場での導入実績と知見を基に、最新のICT技術およびAI技術を融合し、お客様に最適なシステムをご提案。システム検証・構築から現場導入までトータルでサポートします。

## ■ AI 外観検査ソリューションの仕組み

ディープラーニングで外観が異なる物体を判別できる画像認識モデルをコンピュータ上に生成。生成されたモデルを用いて、検査対象の画像に欠陥などの特徴があるかどうか、自動で検出するシステムです。



## ■ システム構成例



※1 既存画像検査機から取得 ※2 新設の検査用カメラから取得

## ■ 導入ステップ

		期間
1	<b>AI 評価・プランニング</b> 一定量の画像データを用いて、画像認識モデルの生成・認識可能性を評価します。	約 2 週間 ～ 1 カ月
2	<b>PoC (実証実験)</b> 検証用の AI 検査システムをスモール開発し、現場での実用に耐えうるか評価検証します。	3 カ月程度
3	<b>本番システム開発・導入</b> PoC の結果をもとに、本番稼働用システムの開発・導入と、ライン横展開を行います。	3～6 カ月 程度

## ■ 導入事例：金属箔の表面外観検査

**Before**

自動検査装置 → 検査NGの画像 → 目視による検査

金属箔 (検査対象)

**After**

自動検査装置 → 検査NGの画像 → AI判定

金属箔 (検査対象)

オペレーション時間  
**平均77%減**

不良分類を詳細化  
15種 ▶ 89種  
**品質改善に活用**

価格についてはお問い合わせください。  
下記 Web サイトでは WisSight の最新情報のほか、お得なキャンペーンもご案内しております。ぜひご覧ください！

Web サイト

<https://www.panasonic.com/jp/business/its/ai/machine-vision.html>

お問い合わせは

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

お問い合わせ受付窓口



0570-087870

受付: 9時～17時30分 (土・日・祝・当社指定休業日除く)

受付後、当社担当よりご連絡いたします。

ホームページからのお問い合わせは <https://www.panasonic.com/jp/company/pstc/contact.html>

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社 〒105-0021 東京都港区東新橋2丁目12番7号 住友東新橋ビル2号館

●記載されている内容は、2021年2月現在のものです。予告なしに変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

●本サービスは法人のお客様を対象としています。個人のお客様は対象外とさせていただきます。

●本リーフレットに記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、™、® マークは基本的に明記していません。

PST-1911JT161B